



LAN-IoT

# PA-001-3560

---

仕様書

---

## 1. 概説

LAN-IoT は、プログラマブル交流電源 DP シリーズおよび DP シリーズ Type R（以下、DP 本体）をご注文時に選択していただく通信インタフェースの 1 つです。LAN-IoT を選択していただくと、以下の機能を利用できます。

- ・インターネット経由で対象製品の設定・計測を行うことができます（専用の WEB アプリケーションを使用）
- ・エラーの発生をメールによりお客様に通知します

DP 本体は、LTE ルータによってインターネット経由で当社の IoT プラットフォームに接続され、1 分ごとに動作状態のデータを送ります。

DP 本体のファームウェアは、本機能専用のバージョン（Ver. 10.00 以降）となります。

### 対象モデル \*1

DP シリーズ（DP240S, DP360S を含みます）

DP シリーズ Type R（DP150RS, DP180RS を含みます）

DP シリーズ Type L \*2

DP-G シリーズ

DP-G シリーズ Type L \*3

DP シリーズ Type K

\*1： 海外では本機能を使用できません。

\*2： DP160LS, DP420LS, DP480LS, DP060LM, DP120LM, DP180LM, DP240LM, DP360LM

\*3： DP420LGS, DP480LGS, DP060LGM, DP120LGM, DP180LGM

---

## 2. 構成

製品の構成は以下の通りです。

●LTE ルータ (Aterm HT100LN, SIM カード入り) *4	1 式
・ HT100LN (本体)	1 個
・ AC アダプタ (100V 専用, 50/60Hz)	1 個
・ LAN ケーブル	1 本
・ つなぎかたガイド	1 部
・ 保証書	1 部
●取扱説明書	1 冊
●製品登録パスワード通知書 *5	1 枚

\*4: SIM カードは貸与品です。本機能の使用を中止する場合は当社までご連絡ください。SIM カードは返却していただきます。

\*5: 製品登録パスワードは本機能を使用するための大切な情報です。外部に知られることがないように、製品登録パスワード通知書は大切に保管してください。

## 3. 機能

### 3.1 アカウント登録および製品登録

ご登録に際し、入力していただく情報は下記となります。

アカウント情報

お名前

会社名・団体名 (学校名)

所属部署名 (学科)

メールアドレス

都道府県

電話番号

パスワード (お客様にて設定)

製品情報

ご利用製品シリーズ選択

製造番号

製品登録パスワード (付属の製品登録パスワード通知書をご参照ください。)

### 3.2 メールアラート機能

DP 本体に出力オフまたはシステムロックとなるエラーが発生した場合、登録されたアカウントのメールアドレスに通知が送られます。DP 本体の取扱説明書のエラーメッセージ一覧表を参考に、エラー解除を行ってください。 \*6, \*7

エラー発生後 DP 本体のエラー情報を収集するため、1 分程度 DP 本体のエラーを解除しないでください。すぐにエラーを解除するとエラー情報を収集できません。

\*6: エラー発生時に DP 本体はリモート状態となります。

\*7: WEB アプリケーションからはエラーの解除ができません。DP 本体をローカルに切り替えてエラーの解除を行ってください。

---

### 3.3 LAN-IoT 専用 WEB アプリケーション

OS は Windows 10, ブラウザは Chrome 最新版を推奨します。

WEB アプリケーションを開いた時, DP はリモート状態になります。\*8, \*9

- Viewer 機能

- 出力電圧・電力計測値の推移グラフ

- 出力電圧・電力計測値のベクトル図

- 基本設定機能

- 以下の情報を設定・表示します。

- 出力オン／オフ

- 出力電圧・電力計測値

- パワーユニット通電設定

- 出力相構成 (表示のみ)

- 出力モード (AC-INT / ACDC-INT / DC-INT)

- 出力レンジ

- 電圧設定値

- 開始位相, 終了位相

- 周波数設定値

- タイマーオフ

- エラー情報の表示

- 最終のエラー情報が表示されます。

\*8: WEB アプリケーションは設定・計測値の自動更新をしません。

\*9: WEB アプリケーションはシーケンス, 電源変動試験には対応していません。

---

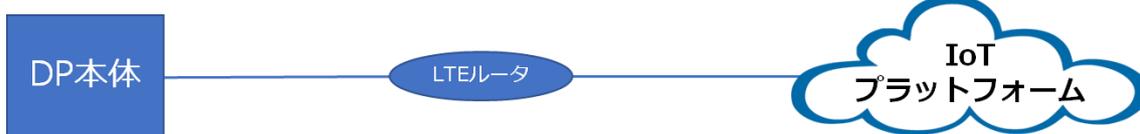
### 3.4 制限事項

- ・ 付属の LTE ルータは DP 本体に常時接続してください。
- ・ 無線通信を行います。付属の LTE ルータを安定して通信可能な場所に設置してください。地下室など電波の遮断された場所に設置しないでください。
- ・ 日本国内でのみ本機能は使用できます。
- ・ エラー発生後 DP 本体のエラー情報を収集するため、1 分程度 DP 本体のエラーを解除しないでください。すぐにエラーを解除すると IoT プラットフォームがエラー情報を収集できません。
- ・ RS232 は使用できません（設定不可）。
- ・ WEB アプリケーションの動作保証は付属の LTE ルータから当社の IoT プラットフォームに接続した際に限ります。
- ・ WEB アプリケーションと同時に、DP 付属のコントロールソフトウェアや低周波イミュニティ試験ソフトウェア（DP0408）の使用、及び PC からのリモート制御は行わないでください。
- ・ WEB アプリケーションを使用中に、これ以外の方法で DP 本体の設定を変更した場合は、WEB アプリケーションの更新または再起動をしてから使用してください。
- ・ 多相システムは、すべての DP 本体の通信インタフェースが LAN-IoT であり、かつファームウェアバージョンが同一の場合のみ構成できます。多相システムを構成可能なモデルについては当社にお問い合わせください。
- ・ リモート制御 PC を LAN 接続する場合は、図 1 のように HUB を介して LTE ルータとリモート制御 PC を DP 本体に接続してください。この時、LTE ルータを経由したインターネット通信（リモート制御 PC のアップデートなど）を行わないでください。
- ・ リモート制御 PC を LAN 接続する場合は、DP 付属のコントロールソフトウェアは使用できません。USB 接続にて使用してください。
- ・ DP 本体を直接または HUB を介して他のネットワークに接続しないでください。
- ・ LTE ルータの RESET スイッチを押して初期化しないでください。RESET スイッチを押して初期化した場合、IoT プラットフォームとの通信が途絶える可能性があります。そのため RESET スイッチを押して初期化した場合は LTE ルータを当社にご返送ください。

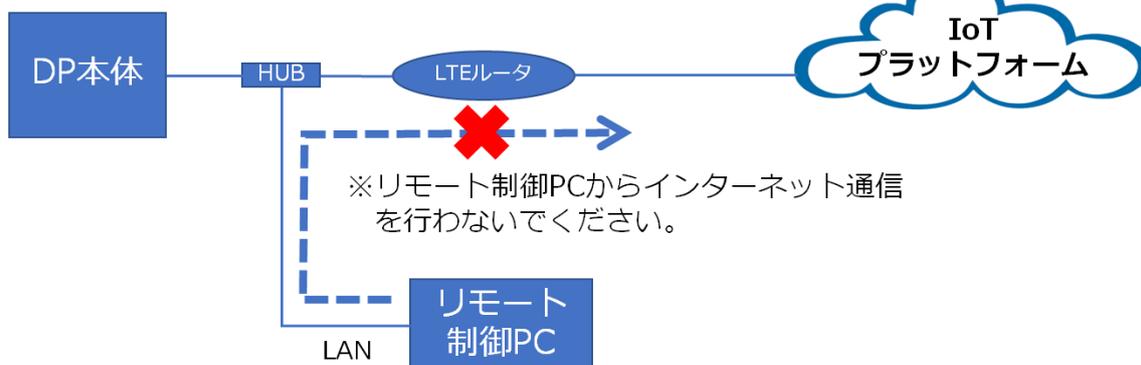
### 3.5 リモートインタフェース接続時の操作

当社の IoT プラットフォームに接続している場合でも、USB ケーブルで PC に接続して DP を操作することが可能です（RS232 は不可）。ハブを使用して LAN で操作することも可能です。また、ローカル状態で操作パネルから操作することも可能です。

- リモートインタフェースを使用しない時



- リモートインタフェースLANを接続時



- リモートインタフェースUSBを接続時



- 他のネットワークに接続しないでください。

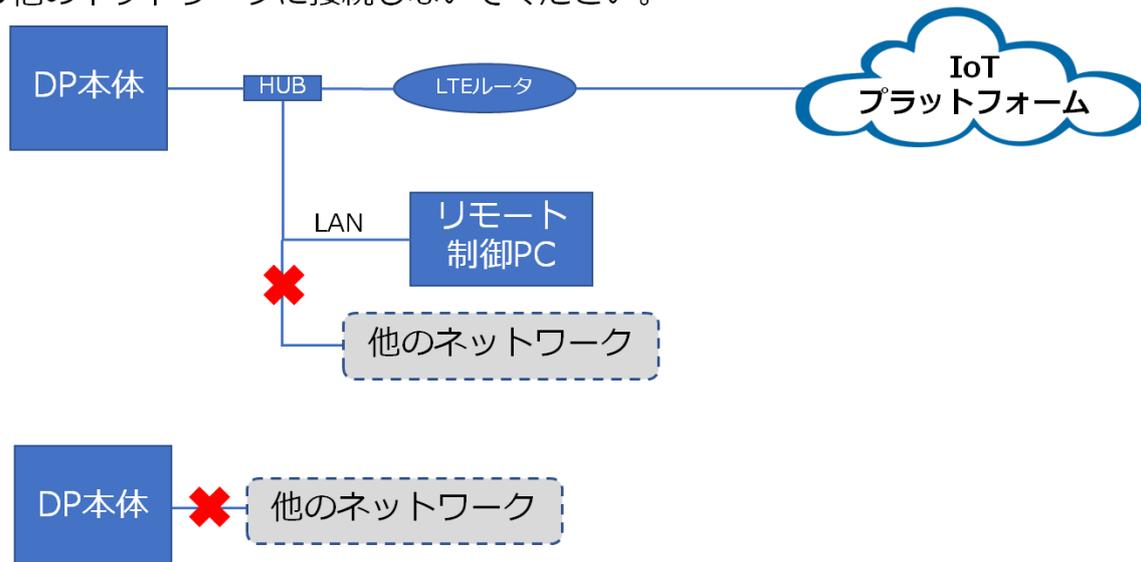


図1 DP本体, LTEルータ, リモート制御PC接続図

---

LAN-IoT  
PA-001-3560 仕様書

株式会社エヌエフ回路設計ブロック  
〒223-8508 横浜市港北区綱島東 6-3-20  
TEL 045-545-8111  
<http://www.nfcorp.co.jp/>

© Copyright 2021, **NF Corporation**

---